

令和 7 年度港湾物流グランドデザイン（仮称）策定検討業務委託
企画提案業者選定方法

1 書面審査（業務実績について）（配点 10 点）

(1) 審査項目

ア 成果の確実性【様式 5】

単体企業あるいは代表構成員の過去 10 年間の同種又は類似業務等の実績

イ 業務執行技術力【様式 7】

業務管理責任者の過去 10 年間の同種又は類似業務等の実績

(2) 審査方法

土木建築部港湾課計画調査班が、上記（１）の審査項目に基づき、採点を行う。
審査項目ごとの配点は下記のとおりとする。

審査項目	良	可
(1) ア	5 点	0 点
	同種業務の実績がある	類似業務の実績がある
(1) イ	5 点	0 点
	同種業務の実績がある	類似業務の実績がある

2 プレゼンテーション審査（企画提案内容の適切性）（配点 90 点）

(1) 審査項目（実施方針）

審査項目		評価の着目点	評価点
		判断基準	
① 業務実施方針、業務フロー、工程計画について (配点 22 点)	業務理解度	目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。	8 点
	実施手順	業務実施手順を示す実施フローの妥当性が高い場合に優位に評価する。	7 点
		業務量の把握状況を示す工程計画の妥当性が高い場合に優位に評価する。	7 点

(2) 審査項目（特定テーマ）

審査項目	評価の着目点		評価点
		判断基準	
全体 (配点 8 点)	特定テーマ間の整合性	相互に関連する複数の評価テーマ間の整合性が高い場合は優位に評価し、矛盾がある等整合性が著しく悪い場合は評価しない。	8 点
特定テーマ① 新・沖縄 21 世紀ビジョン基本計画で位置付けられている内容の実現に向けて、取り組むべき行動計画を検討するにあたっての留意点とそれに対する提案 (仕様書 5)) (配点 20 点)	的確性	着眼点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。	10 点
	実現性	提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。	10 点
特定テーマ② 産業用地の活用及び開発により、那覇港から中城湾港や本部港への機能分担を図るために必要な取り組むべき行動計画を検討するにあたっての留意点とそれに対する提案 (仕様書 5)) (配点 20 点)	的確性	着眼点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。	10 点
	実現性	提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。	10 点
特定テーマ③ 「沖縄本島における港湾物流グランドデザイン（仮称）」素案のアウトプットイメージについて提案 (仕様書 7)) (配点 20 点)	的確性	着眼点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。	10 点
	実現性	提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。	10 点

(3) 審査方法

委員会の委員（5 名）が、事前に配布された企画提案書及び参加者のプレゼンテーションを踏まえ、上記(1)(2)の審査項目に基づき採点することとし、1 書面審査（業務実績について）の点数を加えた合計点数※が 60 点以上で且つ、合計点数が最も高得点な提案者を第一位とする。なお、第一位の合計点数に同点がある

場合は、委員会で協議のうえ第一位の提案者を選定する。

※合計点数（プレゼンテーション審査）は、項目毎に委員（５名）の評価点を平均し、当該平均値を合算した値のことをいう。